

# 高校公民プリント（過去問類似）

## 青年期と現代社会 No.6

名前

得点

/9

**問1** オランダの歴史学者が提唱した、人間を「遊ぶ人」として捉える人間観であり、法や宗教、芸術、学問などのあらゆる文化的な営みは、本来的に自由で無利害な精神から発生し発展してきたものであるとする思想を何というか。（2017年 全国公立入試 類似）

1. ホモ・サピエンス                      2. ホモ・ロクエンス                      3. ホモ・ルーデンス                      4. ホモ・ファールベル

**問2** 人工呼吸器などの高度な延命治療の実現に伴い、従来の「心臓死」とは異なる段階での死の定義をめぐる議論が活発化した。大脳、小脳、脳幹を含む全脳の機能が不可逆的に喪失し、回復不可能な状態に陥ったことを指し、現代の生命倫理において個体死として認めるかどうか議論されている状態を何というか。（2008年 全国公立入試 類似）

1. 心臓死                                      2. 個体死                                      3. 脳死                                              4. 細胞死

**問3** 日本、アメリカ、英国、ドイツ、スウェーデンの若者を対象とした意識調査において、社会での成功要因として「学歴」を最も重要とする回答の割合が、他の要因（個人の努力や才能など）に比べて相対的に低いという結果が示されている。このような、若者の意識の現状を国際比較し、青少年の健全育成に関する施策の基礎資料を得ることを目的として、「我が国と諸外国の若者の意識調査」を実施している日本の行政機関はどこか。（2016年 全国公立入試 類似）

1. 総務省                                      2. 外務省                                      3. 財務省                                      4. 内閣府

**問4** 受精卵以外の細胞から遺伝的に同一の個体を作製する技術の確立や、それを利用した拒絶反応のない移植用臓器の開発など、生命科学の急速な進歩に伴って生じる倫理的課題を総合的に探究し、医療や研究のあり方を問い直す学問領域を何というか。

（2012年 全国公立入試 類似）

1. ディープエコロジー                      2. パターナリズム                      3. インフォームドコンセント                      4. バイオエシックス

**問5** 高校生のAさんは、部活動での人間関係に悩み、強いストレスを感じていた。そこでAさんは、関係がこじれている部員と直接話し合いの場を設け、お互いの誤解を解くことで状況を改善しようと試みた。このように、ストレスの原因となっている問題や状況そのものに直接働きかけ、それを変化させたり解決したりすることでストレスを軽減しようとする対処行動を何というか。（2021年 全国公立入試 類似）

1. 情動焦点型対処                              2. 評価焦点型対処                              3. 回避逃避型対処                              4. 問題焦点型対処

**問6** 青年期は、子どもから大人へと移行する過渡期であり、心理的に不安定な時期とされる。ドイツ出身の心理学者レヴィンは、このような時期にある青年が、子どもの集団にも大人の集団にも完全に所属できず、両者の境界に位置している状態を指して何と呼んだか。（2015年 全国公立入試 類似）

1. マージナル・マン                              2. ライフサイクル                              3. アイデンティティ                              4. モラトリアム

**問7** 一つの国家や社会の中で、異なる背景を持つ人々が自らの文化を維持しながら、互いの違いを認め合い、対等な関係で共に生きていくことを目指す立場を何というか。これは、少数派の文化を支配的な主流文化に吸収・統合させようとする考え方の批判や反省から生まれたものである。（2006年 全国公立入試 類似）

1. 排外主義                                      2. 多文化主義                                      3. 文化相対主義                                      4. 同化主義

**問8** 現代社会における様々な統計データの分析において、データの特性に応じた表現方法を選択することは重要である。例えば、過去数十年間における日本の完全失業率の推移など、時間経過に伴う数値の連続的な変化や動向を視覚的に表現するのに最も適した図表の名称を答えよ。（2020年 全国公立入試 類似）

1. 棒グラフ                                      2. 折れ線グラフ                                      3. 円グラフ                                      4. 帯グラフ

**問9** 1997年に制定され、2009年の改正（2010年全面施行）によって、本人の提供意思が不明な場合であっても、家族の書面による承諾があれば、年齢にかかわらず判定および提供が可能となった、日本の生命倫理に関する代表的な法律は何か。（2024年 全国公立入試 類似）

1. 母体保護法                                      2. 臓器移植法                                      3. 優生保護法                                      4. 臨床研究法

## 答え合わせ・解説 No.6

問1	答え 3 ホモ・ルーデンス	オランダの歴史学者ホイジンガは、人間を「遊ぶ人」と定義した。彼は、人類が築き上げてきた文化や社会制度の根源には、利害関係にとらわれない自由で創造的な「遊び」の精神が存在すると主張し、従来の知性や労働を重視する人間観とは異なる視点を提示した。
問2	答え 3 脳死	医療技術の進歩により、心臓が自律的に動いていても、脳全体の機能が完全に失われて回復しない状態が維持できるようになり、これを「脳死」と呼ぶ。従来の呼吸停止、心停止、瞳孔散大の「死の三徴候」による死の定義に対し、脳死を人間の個体としての死（個体死）とみなすかについては、倫理的、宗教的、法的な観点から多様な議論が存在する。日本では1997年の臓器移植法制定により、臓器移植を行う場合に限り、脳死が法的な死として認められるようになった。
問3	答え 4 内閣府	「我が国と諸外国の若者の意識調査」は、日本の若者の意識を国際比較するために実施されている調査であり、国の青少年政策を企画・立案する内閣府が担当している。調査結果では、社会での成功要因として「学歴」を挙げる若者の割合は各国とも低く、個人の努力や才能を重視する傾向が強いことが明らかになっている。
問4	答え 4 バイオエシックス	生命科学や医療技術の急速な発展に伴い、従来の道徳や法律だけでは解決できない新たな倫理的問題が生じるようになった。これに対して、生命の尊厳や自己決定権、生活の質（QOL）などを考慮しながら、人間としてのあり方や医療・研究の限界を議論する学問領域がバイオエシックス（生命倫理）である。体細胞クローン技術の応用や臓器移植なども、この領域における重要な議論の対象となっている。
問5	答え 4 問題焦点型対処	ストレスの原因（ストレッサー）そのものに直接働きかけて、状況を変化させたり解決を図ったりする対処行動を問題焦点型対処と呼ぶ。問題文の事例では、人間関係の悩みというストレスの原因に対し、話し合いという直接的な行動によって解決を図ろうとしているため、これに該当する。これに対し、状況そのものを変えるのではなく、自身の感情をコントロールしたり、気晴らしをしたりして苦痛を和らげようとする行動は情動焦点型対処と呼ばれる。
問6	答え 1 マージナル・マン	ドイツ出身の心理学者レヴィンは、青年期を子どもから大人への過渡期として捉えた。この時期の青年は、子どもの世界から離脱しつつも、まだ大人の世界に十分に受け入れられておらず、どちらの集団にも完全に帰属できない不安定な心理状態にある。このような境界的な存在を「マージナル・マン（境界人・周辺人）」と名付けた。
問7	答え 2 多文化主義	一つの社会において異なる文化背景を持つ人々が、自らの文化を維持しながら互いに認め合い共存することを目指す思想である。少数派の文化を支配的な文化に吸収させようとする同化主義への反省から生まれた。
問8	答え 2 折れ線グラフ	時間経過に伴う数値の連続的な変化（時系列的な変化）を示す場合には、点の連続性によって推移や動向を捉えやすくする図表が適している。例えば、失業率や気温の推移などにはこの図表が用いられる。一方、内訳の割合を示すには帯グラフや円グラフ、複数項目のバランスを示すには別の図表が適している。
問9	答え 2 臓器移植法	2009年の改正により、本人が提供を拒否する意思を示していない限り、家族の書面による承諾があれば、15歳未満の小児も含めて判定および提供が可能となった。これにより、それまで本人の書面による意思表示が必要であった要件が緩和され、移植医療の機会が広がる一方で、家族への精神的負担や意思決定のあり方についての議論も続いている。

# 高校公民プリント（過去問類似）

## 青年期と現代社会 No.7

名前

得点

/10

**問1** 「紛失した漫画の1冊だけが欲しいが、そのためだけに高額な10巻セットを買う出費は避けたい」というように、同一の対象に対して望ましい側面と避けたい側面が同時に存在し、選択に悩む精神的状態は、ある心理的現象の分類において何型と呼ばれるか。 (2023年 全国公立入試 類似)

1. 回避—接近型                      2. 回避—回避型                      3. 接近—回避型                      4. 接近—接近型

**問2** 現代社会の諸課題を追究する際、収集したデータを適切に表現することが求められる。例えば、ある国におけるエネルギー源別の発電電力量の割合など、全体に対する各内訳の構成比率を視覚的にわかりやすく表現するのに最も適したグラフの名称を答えよ。 (2014年 全国公立入試 類似)

1. 円グラフ                              2. 帯グラフ                              3. 棒グラフ                              4. 面グラフ

**問3** 現代日本の社会において、人々の価値観が「物の豊かさ」から「心の豊かさ」へと変化していく様子などを捉える「国民生活に関する世論調査」を実施している、内閣の重要政策に関する企画立案や総合調整を担う国の行政機関はどこか。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 内閣府                                  2. 総務省                                  3. 外務省                                  4. 財務省

**問4** ドイツの哲学者・心理学者が提唱した性格類型において、他者への愛や奉仕、社会的な貢献を最も重要な価値として追求するタイプは、6つの類型のうち何型と呼ばれるか。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. 経済型                                  2. 社会型                                  3. 理論型                                  4. 審美型

**問5** 欲求不満が生じた際、無意識のうちに自己を守ろうとする防衛機制のなかで、「好きな異性に対して、自分の好意を隠すために、わざと意地悪く接したり冷たい態度をとったりする」というように、本心とは正反対の態度を強調してとる行動パターンに該当するものを何とよいか。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. 退行                                      2. 昇華                                      3. 反動形成                                  4. 同一化

**問6** 「月日は百代の過客にして、行きかふ年もまた旅人なり」という言葉で知られ、旅を人生そのものと捉え、自然や他者との出会いを通じて、変化する流行の中に不変の真理を見出す「不易流行」の境地を追求した、江戸時代の俳諧師は誰か。 (2020年 全国公立入試 類似)

1. 葛飾北斎                                  2. 松尾芭蕉                                  3. 井原西鶴                                  4. 与謝蕪村

**問7** ドイツの社会学者マックス・ウェーバーが提唱した概念で、社会科学の研究において、研究者個人の主観的な価値判断や政治的・倫理的な信念を研究プロセスから排除し、客観的な事実の分析に徹するべきであるとする態度を何とよいか。 (2008年 全国公立入試 類似)

1. 価値判断                                  2. 実証主義                                  3. 価値関係                                  4. 価値自由

**問8** カントの倫理学において、道徳的な義務を果たすことよりも、自らの恐怖の回避や心の平穏といった主観的な欲求を優先し、結果として他者を蔑ろにしてしまうような行為の動機や姿勢を何と呼ぶか。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 他人の幸福の促進                      2. 自己本位の安楽                      3. 自己の生命の保存                      4. 自己の才能の開拓

**問9** 現代の青年期は、かつての社会に比べて長期化する傾向にある。この時期の青年は、精神的な自立を果たすための準備期間として、大人としての責任や社会的義務が社会的に部分的に猶予される。アメリカの心理学者エリクソンが提唱した、このような青年期特有の猶予期間を指す概念を何とよいか。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. アイデンティティ確立                      2. アイデンティティ拡散                      3. アイデンティティ危機                      4. 心理社会的モラトリアム

**問10** インターネットやソーシャルメディアの利用が普及し、仕事と私生活の境界が曖昧になりやすい現代社会において、労働者が「時間のゆとり」を確保し、多様な生き方を選択できるようにするために推進されている、仕事と生活の調和を意味する概念を何とよいか。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. ディーセント・ワーク                      2. ワーク・シェアリング                      3. ユニバーサル・デザイン                      4. ワーク・ライフ・バランス

## 答え合わせ・解説 No.7

問1	<b>答え 3</b> <b>接近一回避型</b>	同一の対象に対して、望ましい側面（接近）と避けたい側面（回避）が同時に存在し、選択に悩む状態は「接近一回避」型の葛藤に分類される。葛藤（コンフリクト）はレヴィンによって「接近一回避」型、「回避一回避」型、「接近一回避」型などに分類された。
問2	<b>答え 2</b> <b>帯グラフ</b>	全体に対する各項目の割合（構成比率）を視覚的に示すためには、1本の帯をパーセンテージで分割して表すグラフが最も適している。時系列の変化を示すには折れ線グラフ、複数の評価項目を比較するにはレーダーチャートが用いられる。
問3	<b>答え 1</b> <b>内閣府</b>	「国民生活に関する世論調査」は、国民の生活意識や要望を把握し、行政施策に反映させるために実施されている。この調査の実施主体は、内閣総理大臣を長とし、内閣の重要政策に関する企画立案や総合調整を担う内閣府（旧総理府など）である。1970年代後半以降、同調査において「心の豊かさ」を重視する割合が「物の豊かさ」を上回るなど、国民の価値観の変遷を示す重要な指標となっている。
問4	<b>答え 2</b> <b>社会型</b>	シュブランガーは価値の志向性に基づいて性格を6つに分類した。そのうち、他者への同情や愛、社会への奉仕を重んじるタイプは「社会型」と呼ばれる。なお、真理の探究を重んじるのは「理論型」、実用性や経済的利益を重んじるのは「経済型」、美的な調和や表現を重んじるのは「審美型」、権力や支配を重んじるのは「権力型」、神や絶対者への帰依を重んじるのは「宗教型」である。
問5	<b>答え 3</b> <b>反動形成</b>	自分の本心（好意など）を抑圧し、それとは正反対の態度（冷淡さや敵意など）を強調して表わせる防衛機制を反動形成と呼ぶ。これは、受け入れがたい欲求が意識にのぼるのを防ぐための無意識的な心の働きである。
問6	<b>答え 2</b> <b>松尾芭蕉</b>	芭蕉は『奥の細道』の冒頭で人生を旅に譬え、漂泊の旅の中で自然や人々との出会いを重ね、俳諧における芸術的真理（風雅）を追求した。彼は、変化する「流行」の中にこそ不変の「不易」の本質があるという「不易流行」を説き、自己の芸術を高めた。
問7	<b>答え 4</b> <b>価値自由</b>	マックス・ウェーバーは、社会科学が客観的な学問として自立するためには、研究者が自らの価値観（「～であるべき」という価値判断）を事実の解明（「～である」という事実認識）から区別し、後者に徹する必要があると説いた。この態度は、自らの仮説に都合の良いデータだけでなく、それに反する客観的なデータ（反証データ）をも公平に分析・検証する科学的探究の基礎となっている。
問8	<b>答え 2</b> <b>自己本位の安楽</b>	カントは、道徳的行為の動機として、義務感からなされる行為のみに道徳的価値を認めた。自らの恐怖や心の平穏といった主観的な欲求（傾向性）を優先し、他者を蔑ろにする行為は、たとえ表面上は善を求めているように見えても、本質的には自己の保身を優先する姿勢を示している。
問9	<b>答え 4</b> <b>心理社会的モラトリアム</b>	青年期は、精神的な自立を実現する時期であり、大人としての責任や社会的義務が部分的に猶予される心理社会的モラトリアムとしての側面を持つ。この期間を通じて、青年は自己のアイデンティティを模索し、社会に適応するための準備を行うことができる。エリクソンは、この猶予期間がアイデンティティの確立において極めて重要であると説いた。
問10	<b>答え 4</b> <b>ワーク・ライフ・バランス</b>	仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）は、過度な労働を抑制し、個人の自由時間や社会参加の機会を確保するために推進されている概念である。情報化社会の進展に伴い、常時接続環境がもたらす労働時間の長期化やストレスが課題となる中、その重要性がさらに高まっている。

問1 受精卵が分裂を始めた初期の胚から取り出され、あらゆる組織や臓器に分化する能力を持つ細胞のこと。生命の萌芽を滅ぼすという倫理的問題がある一方、日本においては、海外から輸入したものをを用いて再生医学の基礎研究を行うことなどは、適切な指針のもとで認められている。この細胞の名称を何というか。（2006年 全国公立入試 類似）

1. ヒト胚性生殖細胞（ヒトEG細胞）      2. ヒト人工多能性幹細胞（ヒトiPS細胞）      3. ヒト胚性幹細胞（ヒトES細胞）      4. ヒト体性幹細胞（ヒト組織幹細胞）

問2 青年期における欲求の対立のうち、「大学に進学して専門的な勉強をしたいが、受験勉強の苦労や不合格になるリスクは避けたい」というように、同一の対象に対して、望ましい側面と望ましくない側面が同時に存在するために生じる心理的な板挟みの状態を何というか。（2017年 全国公立入試 類似）

1. 二重接近－回避型の葛藤      2. 回避－回避型の葛藤      3. 接近－回避型の葛藤      4. 接近－接近型の葛藤

問3 人生を8つの発達段階に区分し、それぞれの段階における心理社会的危機や発達課題を整理した。例えば、青年期における「アイデンティティ（自己同一性）の確立」や、成人中期における「世代継承性（生殖性）」、老年期における「自己統合」などを提唱した、アメリカの心理学者は誰か。（2009年 全国公立入試 類似）

1. ロジャーズ      2. オルポート      3. エリクソン      4. キャッテル

問4 ハンセン病療養所での医療活動に従事する傍ら、人間の精神的営みを探究し、他者や社会から必要とされる自覚がもたらす生の「張り合い」や、自己の存在意義と生きがいの関係を深く考察した、著書『生きがいについて』で知られる日本の精神科医・思想家は誰か。（2006年 全国公立入試 類似）

1. 中村雄二郎      2. 神谷美恵子      3. 小此木啓吾      4. 式場隆三郎

問5 人間の欲求は、生理的欲求や安全の欲求といった低次の欲求から、他者との関わりを求める欲求、そして最終的には自己の可能性を最大限に発揮しようとする自己実現の欲求へと、階層的に発展していくという理論を提唱したアメリカの心理学者は誰か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. マズロー      2. アドラー      3. レヴィン      4.フロイト

問6 アテナイの知者と称される人々は、自らが実際には知らないことについても知っていると思ひ込み、傲慢に陥っていた。これに対して、自分には根本的な無知や無力さの自覚があるという点において、彼らよりもわずかに優れていると考えられた。このように、自己の無知を自覚し、真の知を求めて他者と真摯に対話する出発点となる、古代ギリシア哲学における根本的な態度を何と呼ぶか。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 無知の知      2. 万物の尺度      3. 洞窟の比喻      4. 魂の配慮

問7 青年期は、他者との関係性の中で自己の内面を客観的に見つめ直し、様々な葛藤を抱えながら自己探求を行う時期である。この時期に、社会的な責任や義務が猶予され、自己形成に専念できる期間（モラトリアム）が与えられているとし、青年期の発達課題として自己同一性の確立を提唱したアメリカの心理学者は誰か。（2009年 全国公立入試 類似）

1. オルポート      2. レヴィン      3. ハヴィガースト      4. エリクソン

問8 アメリカの心理学者マズローが提唱した欲求階層説において、他者から自己の価値を認められ、高く評価されたいと願うとともに、自分自身に自信をもちたいと望む欲求を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 安全の欲求      2. 承認の欲求      3. 社会的欲求      4. 自己実現の欲求

問9 青年期において、自分が他ならぬ自分自身であり、過去から未来へと時間的に一貫した存在であるという確信を指す概念は何か。アメリカの心理学者エリクソンによって提唱され、他者との関わりや社会的役割の模索、葛藤を通じて形成されるとされる。（2011年 全国公立入試 類似）

1. 防衛機制      2. 自己実現      3. 自我同一性      4. 発達課題

## 答え合わせ・解説 No.8

問1	<b>答え 3</b> ヒト胚性幹細胞（ヒトES細胞）	受精卵を壊して作成されるため倫理的な議論があるが、日本では適切な指針やルールの下で、海外から輸入したものを再生医学の基礎研究に用いることなどが認められている。この細胞は、あらゆる組織や臓器に分化する万能性を持つ。
問2	<b>答え 3</b> 接近－回避型の葛藤	同一の対象や状況に対して、近づきたいという欲求（接近）と、避けたいという欲求（回避）が同時に存在し、板挟みになる状態をレヴィンは接近－回避型の葛藤と分類した。提示された例では、大学進学という魅力的な目標に近づきたい欲求と、受験の苦痛や不合格という不利益を避けたい欲求が衝突しているため、この類型に該当する。
問3	<b>答え 3</b> エリクソン	人生を8つの発達段階に区分し、各段階に特有の発達課題や心理社会的危機を設定した心理学者はエリクソンである。彼は、青年期の発達課題をアイデンティティ（自己同一性）の確立とし、成人前期には他者との親密性、成人中期には次世代を育成する世代継承性、老年期には自らの人生を肯定的に受け入れる自己統合が必要であると説いた。
問4	<b>答え 2</b> 神谷美恵子	ハンセン病療養所である長島愛生園での精神科医としての勤務経験などを通じて、人間の生きがいについて深く思索した。著書『生きがいについて』では、自分の存在が他者や社会にとって必要とされているという自覚が、人間に精神的な「張り合い」をもたらし、生きる力を与えるというメカニズムを明らかにした。
問5	<b>答え 1</b> マズロー	人間の欲求を5つの階層に分類し、低次の欲求が満たされることで高次の欲求が現れるとする「欲求階層説（自己実現理論）」を唱えたのはマズローである。彼は、最終的な最高次の欲求を「自己実現の欲求」と位置づけ、人間が自己の潜在的な可能性を追求する存在であることを強調した。
問6	<b>答え 1</b> 無知の知	ソクラテスは、神託「ソクラテス以上の知者はいない」の真意を確かめるため、知者と評判の人々と対話した。その結果、彼らは自分が知らないことを知っていると思い込んでいる（傲慢である）のに対し、自分は「知らないということを自覚している」という点で優れていると確信した。この自覚を「無知の知」と呼び、これが真の知を求めて他者と対話する出発点となる。
問7	<b>答え 4</b> エリクソン	青年期における自己探求や葛藤のプロセスを分析し、社会的な義務や責任が猶予される期間を「モラトリアム」と名付けたのはエリクソンである。彼はまた、青年期の発達課題として自己同一性（アイデンティティ）の確立を提唱し、現代の青年心理学に大きな影響を与えた。
問8	<b>答え 2</b> 承認の欲求	マズローは人間の欲求を5つの階層に分類しました。その第4段階に位置するのが、他者からの評価や自尊心の充足を求める欲求です。これが満たされることで、人は自分に自信をもつことができるようになります。なお、この欲求は「尊重の欲求」とも呼ばれます。
問9	<b>答え 3</b> 自我同一性	アメリカの心理学者エリクソンが提唱した概念であり、英語ではアイデンティティと呼ばれる。自分が他ならぬ自分自身であるという一貫した確信や、社会的な自己の確立を意味し、青年期における発達課題の核心とされる。

# 高校公民プリント（過去問類似）

## 青年期と現代社会 No.9

名前

得点

/9

**問1** 従来の絵画や彫刻が追求してきた視覚的な調和や美しさがなくとも、既製品をそのまま展示するなどの手法を通じて鑑賞者の思考を揺さぶり、心を動かすことができるという現代アートの先駆的な試みを行った、代表作『泉』で知られるフランス出身の芸術家は誰か。 （2025年 全国公立入試 類似）

1. マグリット                      2. シャガール                      3. デュシャン                      4. ウォーホル

**問2** 現代社会の諸課題を多角的に分析する際、適切な図表の選択が求められる。例えば、個人の栄養素の摂取状況について、複数の栄養素の必要量（基準値）に対する実際の摂取割合や、その全体の均衡を視覚的に比較・把握するのに最も適した図表の名称を答えよ。 （2020年 全国公立入試 類似）

1. ヒストグラム                      2. レーダーチャート                      3. バブルチャート                      4. ドットプロット

**問3** コンピュータがプログラムに従って記号を処理しているだけで、人間のような主観的な「心」や「意識」を持って理解しているわけではないことを「中国語の部屋」と呼ばれる思考実験を用いて説明し、人工知能（AI）が真の意味で思考しているわけではないと主張したアメリカの哲学者は誰か。 （2025年 全国公立入試 類似）

1. ポパー                      2. サール                      3. ライル                      4. デリダ

**問4** 青年期における自己同一性の確立をめぐり、社会的な義務や責任が一時的に猶予される期間の重要性を指摘し、この概念を提唱したアメリカの発達心理学者は誰か。 （2023年 全国公立入試 類似）

1. エリクソン                      2. オルポート                      3. レヴィン                      4. ハヴィガースト

**問5** 地球温暖化などの環境問題において、他者に危害を及ぼす温室効果ガスの排出行動を自制すべきであるという原則や、生じさせた被害に対して補償を行うべきであるという原則が議論されている。こうした倫理的要請を背景に、先進国と途上国の双方が温室効果ガスの削減目標を自主的に設定して取り組むことや、途上国への資金支援などが盛り込まれ、2015年の国連気候変動枠組条約締約国会議（COP21）で採択された、2020年以降の国際的な枠組みは何か。 （2022年 全国公立入試 類似）

1. パリ協定                      2. ラムサール条約                      3. バーゼル条約                      4. ワシントン条約

**問6** 人間のパーソナリティや能力の形成において、生まれ持った遺伝的資質と、育った家庭や学校などの環境的要因の双方が独立して存在するのではなく、互いに重なり合い、相互に作用することによって発達が規定されるとする、シュテルンが提唱した考え方を何というか。 （2020年 全国公立入試 類似）

1. 成熟説                      2. 環境説                      3. 輻輳説                      4. 遺伝説

**問7** 青年期を、社会的な責任や義務が一時的に猶予される「心理社会的モラトリアム」の時期と捉え、その期間中に青年が様々な社会的役割を試行錯誤しながら体験する「役割実験」を通じてアイデンティティを確立していくと主張した、アメリカの心理学者は誰か。 （2025年 全国公立入試 類似）

1. ロジャーズ                      2. エリクソン                      3. ボウルビィ                      4. オルポート

**問8** 青年期には、他者と親密な関係を築きたいと強く望む一方で、お互いのプライバシーに踏み込みすぎて傷つけ合うことを恐れ、適切な距離を保てずに葛藤することがある。このような、他者への接近の欲求と傷つくことへの恐れとの間で揺れ動く青年期の心理的状況を、ある動物の寓話にたとえて何と呼ぶか。 （2014年 全国公立入試 類似）

1. アイデンティティの拡散                      2. スチューデント・アパシー                      3. ピーターパン・シンドローム                      4. ヤマアラシのジレンマ

**問9** 1990年代後半にイギリスで誕生し、分化した細胞の核を未受精卵に移植する技術によって、世界で初めて哺乳類の体細胞から作製されたクローン個体の名称を何というか。 （2012年 全国公立入試 類似）

1. クローン羊ドリー                      2. クローン豚ジーナ                      3. クローン羊ポリー                      4. クローン牛カガ

## 答え合わせ・解説 No.9

問1	答え 3 デュシャン	20世紀初頭、従来の芸術概念を根底から覆す試みが現れた。彼は、男性用便器に署名をただけの作品『泉』を発表し、芸術作品における手仕事の価値や視覚的な美の絶対性を否定した。このような既製品を用いた表現は、作品そのものの美しさではなく、作品が提示する概念や問いかけによって鑑賞者の心を動かす現代アートの源流となった。
問2	答え 2 レーダーチャート	複数の項目における基準値に対する比率や、全体のバランスを視覚的に比較・表現する場合には、中心から放射状に伸びる軸を用いた図表が適している。これにより、どの項目が秀でており、どの項目が不足しているかを一目で把握することができる。
問3	答え 2 サール	ジョン・サールは、記号をルール（アルゴリズム）に従って処理するだけのコンピュータは、意味を理解しているわけではないと主張した。彼は、外部から見れば中国語を理解しているように見えても、内部の人間はマニュアルに従って記号を操作しているだけで意味を理解していない状況を示し、AIの「意識の不在」を論じた。
問4	答え 1 エリクソン	青年期の発達課題として自己同一性（アイデンティティ）の確立を挙げ、そのための準備期間として社会的責任や義務が猶予される「心理・社会的モラトリアム」を提唱したのは、アメリカの心理学者エリクソンである。彼は、人間が生涯を通じて発達するプロセスを8つの段階に分けたライフサイクル論を提唱したことで知られる。
問5	答え 1 パリ協定	温室効果ガスの排出抑制（危害回避の原則）や、被害に対する資金支援（補償の原則）といった気候変動における倫理的課題に対応するため、2015年のCOP21において、すべての国が参加する新たな枠組みとしてパリ協定が採択された。これは、先進国だけに削減義務を課した京都議定書とは異なり、発展途上国を含むすべての締約国が自主的な削減目標を提出し、対策を講じることを義務づけている。
問6	答え 3 輻輳説	人間の発達やパーソナリティ形成における遺伝と環境の関係性については、遺伝的要因を重視する説（成熟優位説など）と、環境的要因を重視する説（学習優位説など）が対立してきた。これに対し、ドイツの心理学者シュテルンは、遺伝的資質と環境的影響の双方が合流し、相互に作用し合うことで発達が遂げられるとするこの考え方を提唱した。
問7	答え 2 エリクソン	青年期の発達課題としてアイデンティティ（自己同一性）の確立を唱えた人物である。彼は、青年が社会的な責任を猶予されたモラトリアムの期間に、多様な役割を試行錯誤的に体験する「役割実験」を行うことが、自己理解と人格形成において極めて重要であると指摘した。
問8	答え 4 ヤマアラシのジレンマ	ドイツの哲学者ショーペンハウアーの寓話に由来し、青年期の対人関係における葛藤を表す言葉である。他者と親密になりたいという欲求（接近）と、近づきすぎて互いに傷つくことへの恐れとの間で生じる葛藤と、それによる適切な距離感の模索を象徴している。
問9	答え 1 クローン羊ドリー	1996年にイギリスで誕生したこの個体は、哺乳類の体細胞からでもクローンを作製できることを実証した。この成果は、将来的に拒絶反応のない移植用臓器の作製につながる可能性を示す一方で、ヒトへの応用に対する倫理的議論を急速に活発化させる契機となった。

# 高校公民プリント（過去問類似）

## 青年期と現代社会 No.10

名前

得点

/10

**問1** DDTなどの化学農薬や殺虫剤の大量使用が生態系を破壊し、鳥たちのさえずりが聞こえなくなった不気味な世界を提示することで、科学技術の濫用がもたらす環境破壊に警鐘を鳴らした、1962年に出版された著作は何か。（2018年 全国公立入試 類似）

1. 成長の限界                      2. 複合汚染                      3. 沈黙の春                      4. 奪われし未来

**問2** 「すべての生きようとするものを神聖なものとして敬い、これを維持し、促進することが善であり、これを破壊し、阻害することは悪である」と考え、アフリカのガボンで医療と布教活動に生涯を捧げたドイツ出身の医師・神学者が提唱した、倫理実践の基本思想を何というか。（2014年 全国公立入試 類似）

1. 他者への責任                      2. 生命への畏敬                      3. 未来への責任                      4. 自然との共生

**問3** 青年期における発達課題を「自己同一性（アイデンティティ）の確立」とし、この時期に社会的な責任や義務が一時的に猶予される期間が存在することを提唱したアメリカの心理学者は誰か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. ハヴィガースト                      2. エリクソン                      3. レヴィン                      4. オルポート

**問4** 欲求不満（フラストレーション）に直面した際、理性的・合理的な解決や防衛機制による無意識の調整を図ることなく、他者への八つ当たりや暴力などの短絡的かつ衝動的な行動によって直接的に欲求を解消しようとする反応を何というか。（2016年 全国公立入試 類似）

1. 反動形成                      2. 迂回反応                      3. 近道反応                      4. 攻撃行動

**問5** アメリカの社会学者が著書『孤独な群衆』の中で提唱した概念で、他者の期待や行動を敏感に察知し、それを自らの行動基準として周囲に同調しようとする、現代の大衆社会に特徴的な社会的性格を何というか。（2019年 全国公立入試 類似）

1. 伝統指向型                      2. 他人指向型                      3. 内部指向型                      4. 市場指向型

**問6** 人間のパーソナリティ（人格）の理解において、その人がどのような文化的価値を追求し、何に重きを置いているかに着目し、真理を求めるタイプや他者への愛を求めるタイプなど、6つの価値タイプに分類する理論を提唱したドイツの哲学者は誰か。（2021年 全国公立入試 類似）

1. シェルドン                      2. クレッチマー                      3. ユング                      4. シュブランガー

**問7** 現代社会において、情報通信技術（ICT）の発展は人々のコミュニケーションや社会参加のあり方を大きく変化させている。例えば、地域の公民館で開催される住民説明会や対話集会において、物理的にその場に集まることが難しい高齢者や育児中の住民が、インターネットを介して自宅からリアルタイムで議論に参加し、意見を述べたり投票を行ったりする試みがみられる。このように、従来の対面による関わりに、ICTを用いた非対面による関わりを組み合わせることで、より多くの市民が意思決定プロセスに関与できるようにする仕組みや、それによって実現される民主主義の形態を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 熟議デモクラシー                      2. e-デモクラシー                      3. 観客デモクラシー                      4. 参加デモクラシー

**問8** 現代社会における家族機能の外部化の具体例として、高齢者の介護を家庭内だけで抱え込まず、社会全体で支え合うことを目指して2000年から施行された、日本の社会保険制度は何か。（2022年 全国公立入試 類似）

1. 生活保護制度                      2. 国民年金制度                      3. 雇用保険制度                      4. 介護保険制度

**問9** 大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会から脱却し、天然資源の消費を抑制して環境への負荷をできる限り低減することを目指す社会システムを何というか。このシステムでは、廃棄物の発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）の推進や、資源の有効利用が強く求められる。（2012年 全国公立入試 類似）

1. 低炭素社会                      2. 脱炭素社会                      3. 循環型社会                      4. 持続型社会

**問10** 青年期における自己の確立や他者との関係性を考える上で、道徳性の発達には重要な課題である。人間の道徳的判断の発達について、周囲からの罰の回避や自己の利益を基準とするレベル、社会の規則や他者の期待への同調を基準とするレベル、そして普遍的な倫理や個人の尊厳といった自律的な良心を基準とするレベルの3つに区分した人物は誰か。（2022年 全国公立入試 類似）

1. シュブランガー                      2. コールバーグ                      3. エリクソン                      4. ハヴィガースト

## 答え合わせ・解説 No.10

問1	<b>答え 3</b> <b>沈黙の春</b>	1962年に出版されたこの著作は、殺虫剤や除草剤などの化学物質が食物連鎖を通じて生態系を破壊し、野生生物だけでなく人間にも深刻な被害をもたらすことを告発した。書名は、農薬の被害によって鳥たちが死に絶え、春が来てもその鳴き声が聞こえなくなった様子に由来している。この警告は、世界的な環境保護運動の契機となった。
問2	<b>答え 2</b> <b>生命への畏敬</b>	ドイツ出身の医師・神学者であるシュヴァイツァーは、キリスト教の人道主義に基づき、アフリカのランバレーネで医療と布教活動を行った。彼は、自己の生命だけでなく他者の生命、さらにはすべての生命を尊び、生かそうとすることを善とする「生命への畏敬」を提唱し、生命の尊厳を倫理の根本に据えた。
問3	<b>答え 2</b> <b>エリクソン</b>	ライフサイクル論を提唱したエリクソンは、人生を8つの発達段階に区分し、青年期の発達課題を「自己同一性（アイデンティティ）の確立」と位置づけた。また、青年が自己を模索するために社会的な責任や義務が猶予される期間を心理・社会的モラトリアムと名付けた。
問4	<b>答え 3</b> <b>近道反応</b>	欲求不満が生じた際、人間は様々な方法で適応を図る。理性的・合理的に解決しようとする「合理的解決」や、無意識のうちに心の安定を保とうとする「防衛機制」とは異なり、衝動をコントロールできずに他者への暴力や八つ当たりといった短絡的な行動に走ることを近道反応（ショートカット・リアクション）と呼ぶ。
問5	<b>答え 2</b> <b>他人指向型</b>	社会の発展段階や人口動態の変化に伴い、人間の社会的性格が「伝統指向型」「内部指向型」「他人指向型」へと移行すると分析された。現代の消費社会・大衆社会においては、他者の動向や期待を敏感に察知し、それに合わせようとする同調傾向が顕著になるとされる。
問6	<b>答え 4</b> <b>シュプランガー</b>	人間の精神生活において追求される価値の領域（理論、経済、審美、社会、権力、宗教）に基づき、パーソナリティを6つのタイプに分類した。これは、個人の行動の動機や価値観を理解するための代表的な類型論として知られている。
問7	<b>答え 2</b> <b>e-デモクラシー</b>	情報通信技術（ICT）を駆使して、市民が行政や政治的意思決定に直接的・間接的に参加する仕組みはe-デモクラシー（電子民主主義）と呼ばれる。従来の対面を中心とした住民投票や集会に加え、インターネットを活用した遠隔からの参加（非対面的関わり）を組み合わせることで、時間的・物理的な制約を取り除き、多様な市民の意見を反映させることが可能となる。これにより、市民参加の機会が拡大し、合意形成の質が向上することが期待されている。
問8	<b>答え 4</b> <b>介護保険制度</b>	高齢化の進展や核家族化に伴い、家族による介護が困難になったことを背景に、介護を社会全体で支える仕組みとして2000年に介護保険制度が施行された。これは家族が担っていた介護という機能を社会的な組織や制度に委ねる「家族機能の外部化」の代表的な例である。
問9	<b>答え 3</b> <b>循環型社会</b>	天然資源の消費を抑え、廃棄物の発生を抑制（リデュース）し、回収された資源を再使用（リユース）や再生利用（リサイクル）することによって、環境への負荷を最小限に抑える社会システムを指す。1990年代以降、従来の大量廃棄型社会の見直しが進む中で提唱され、2000年にはその実現に向けた基本法が制定された。なお、事前に環境への影響を調査・評価する仕組みは「環境アセスメント」、将来世代のニーズを損なわずに現世代のニーズを満たす開発は「持続可能な開発」と呼ばれる。
問10	<b>答え 2</b> <b>コールバーグ</b>	道徳性の発達段階を「前慣習的」「慣習的」「脱慣習的」の3レベルに区分した。最上位の脱慣習的レベルでは、社会の法律や規則を絶対視するのではなく、人間の尊厳や正義といった普遍的な倫理原則に基づいて自律的に判断する。例えば、「盗みは所有者を人間として尊重しない行為だから許されない」といった判断がこれに該当する。これに対し、罰の回避や自己の利益を基準とするのは前慣習的レベル、社会秩序の維持や他者の期待を基準とするのは慣習的レベルである。